

# 乳児期・幼児期の予防接種スケジュール（一部抜粋）

■ 定期接種の推奨期間

■ 任意接種の推奨期間

■ 任意接種の接種可能な期間

ワクチン	種類	乳児期										幼児期			標準的接種期間	注意事項	
		2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	15か月	18か月			
インフルエンザ菌b型（ヒブ）	※1 不活化	①	②	③										④			・①-②-③の間はそれぞれ4~8週あける。 ・③-④の間はおおむね1年あける。 ・7か月~11か月で初回接種の場合：①、②の後の1年後に③を追加 ・1歳~4歳で初回接種の場合：①のみ
肺炎球菌（プレベナー）	不活化	①	②	③										④			・①-②-③の間はそれぞれ27日以上あける。 ・③-④の間は60日以上あけ、かつ1歳から1歳3か月で接種 ・7か月~11か月で初回接種の場合：①、②の接種後60日以上あけて、かつ1歳以降に③を追加 ・1歳~23か月で初回接種の場合：①-②を60日以上あける。 ・2歳~9歳以下で初回接種の場合：①のみ。ただし豊田市、みよし市の予防接種費用助成は5歳までです。（平成23年現在）
三種混合（DPT）	不活化		①	②		③								④			・①-②-③の間はそれぞれ20~56日までの間隔 ※標準的には③終了後12~18か月の間に④接種 ・予防接種法では、生後3か月から生後90か月（7.5歳）未満の児が対象
BCG	※2 生		①														・生後3か月から6か月未満に接種 ・手術や疾患などで、医師から6か月までに接種不可能と判断された方など、やむを得ない事情を有する場合のみ1歳まで定期接種可能。（証明書が発行された場合のみ公費で接種可能）

・①-②-③の間はそれぞれ20~56日までの間隔

期限が6か月未満のため ← のように早めても可

・インフルエンザ菌b型（ヒブ）、肺炎球菌（プレベナー）、三種混合（DTP）はそれぞれ別の日に接種できますが、医師の判断と保護者の方の同意によって、同時に複数のワクチンを接種することができます。

・当院の予約状況は1か月待ちとなっています。原則として、公費券がないと予約できませんが、事前予約をしたい場合は、市役所に公費券発送日を問い合わせ、日程調整後予約してください。

・■ が予防接種費用助成のご案内書が届く流れで最短の接種方法です。（接種期限、接種施設の確認を必ず行って下さい。）

・どうしても予防接種相談を受けたい場合は、小児科外来の予約【相談料2,830円（税込）】が必要です。

※1 化学処理などにより死んだウイルス、細菌を使用。他のワクチン製剤との接種間隔 ⇒ 6日以上

※2 毒性を弱めた微生物やウイルスを使用。他のワクチン製剤との接種間隔 ⇒ 27日以上

・ポリオは集団接種ですので、広報にて日にちを確認し接種して下さい。ポリオは生ワクチンです。